

# 川崎港見学会記録

川崎の産業観光を支援する会



作成者 事務局 根岸 雅明

川崎の産業観光を支援する会

## 川崎港見学会の記録

**【概要】** 4年ぶりの川崎港見学会でした。コロナ感染拡大で活動が制限されていましたが、ようやく今回川崎港の見学会が実現できました。マスク着用、ソーシャルデスタンスの確保、手の消毒等の感染予防対策の基本をしっかりと行って望みました。

川崎市港湾局の巡視船定員50人乗りのあおぞらで半分の25人を上限として募集しました。18名の方々にお集まりいただき川崎港を学びました。ご参加いただいた方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。

夏休みに入り子供さんが6人参加されてとてもにぎやかな見学会になりました。子どもたちは興味津々で次から次へとガイドさんに質問をしていました。ガイドさんの出したクイズにみんな手を上げてハキハキと答えていました。いつもと違った見学会で子供さんたちが加わるといろいろな視点や疑問点などを発見でき、とても勉強になり、楽しいものでした。

ガイドをしていただいた小泉さんと子供たちとのキャッチボールがよかったのだと思いました。ガイドをする立場として学ぶところもありましたね。一方通行でなく双方のキャッチボールが大事ですね。

天候はイマイチすぐれず遠望はききませんでした。展望台でガイドをしていただいた水谷さん、佐藤さん、渡辺さんの懇切丁寧な説明はとてよよくわかり皆さん熱心にお聞きしていました。ガイドの皆さんにはお疲れさまでした。そしてありがとうございました。

川崎市の港湾局の関係者の皆様、マリエンの川崎港振興協会の皆様方のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。そして皆様のご参加ありがとうございました。次回も川崎の産業観光を大いに知って、学んで、楽しみましょう。

**【日付】** 2022年7月26日（火）8:45～14:30

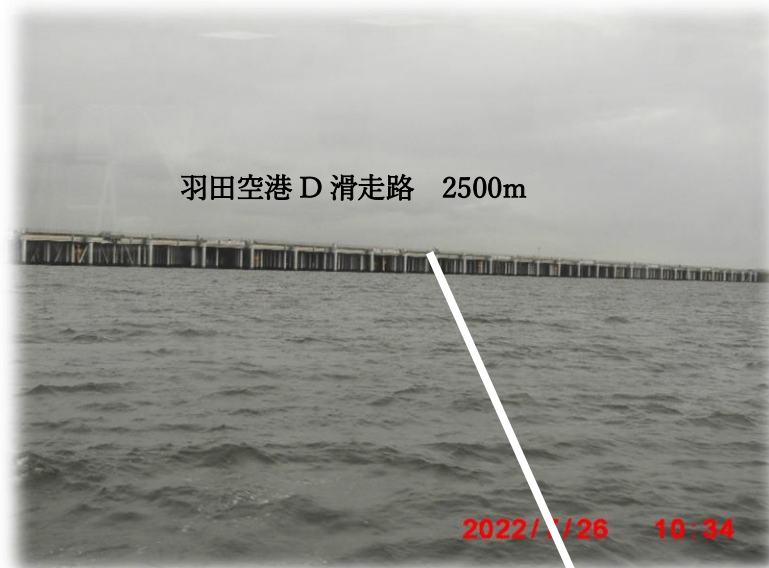
**【目的】** 川崎港を見学して港の役割等を知り、学び、仲間と楽しむ。

**【参加者数】** 18人（同伴の子供6人含む）

**【その他】** 連絡先 川崎市港湾局 赤羽様 044-277-5533  
川崎港振興協会（マリエン）044-287-6001  
食事処ミートアイランド 044-266-8186

**【コース概要】** 8:45 集合→川崎駅東口12番バス乗り場 8:55→9:23 日本触媒前→客船ターミナル 10:00→川崎港周遊→客船ターミナル→11:20 日本触媒前 11:39→12:05 日本食肉流通センター→各自昼食→マリエンシアター13:15→映像23分→13:40 マリエン展望台→14:30 解散

【航路】



【写真】



川崎駅東口 12 番場バス乗場



日本触媒前下車



18名の参加者です



マスク着用、手の消毒をして船内へ



小泉さんのガイド状況。自称沢田研二だそうです。ママさん達や子供さんはたぶん沢田研二は知らないなと思いました。乗りに乗っていた楽しいガイドでした。



座席は一つ置きに座るようになっていてソーシャルディスタンスを確保する配慮がされていました。



クイズを出しながらのガイドでしたので、一方的な説明でなくて見学者とのコミュニケーションがとても良かったと思います。双方向が大事だなと感じました。



東亜石油のフレキシコーカ。重質油分解装置。重油を精製した後の最後の一番重いタール分をさらに分解して付加価値のあるガソリンにする装置だそうです。世界で5つしかないという。



川崎港臨港道路東扇島水江町線の水江町側橋梁部の状況



東扇島側橋梁部

あと2～3年後には橋が完成するそうです。橋梁部からエレベータで上がり歩道を歩けるようになっているとの事。横浜の花火大会の絶景ポイントになりそうですね。



クイズを楽しみながらの見学会でした。正解には賞品ができました。なかなか粋の演出ですね。



この付近でUターンして羽田沖に向かいました。航路は右側通行なので羽田に向かう時は扇島側に沿って進み70m通路を通りました。





扇島の JFE スチール



航路の安全を確保するための船舶管制信号。川崎港には 6 か所あるという。信号は K の灯りがついていました。東京方面への航行ができるという。X はすべての入出航が禁止されるという。子供たちから質問が出ました。左奥が 70m 通路。



東扇島物流センターのサブアル自動車の輸出ふ頭。6,500 台の車を積めるそうです。



アクアラインの川崎方の風の塔。トンネルの換気の役割をしている。平山郁夫のデザインだそうです。千葉方面の火力発電所がうっすらと見えました。



羽田空港 D 滑走路。直径 1.6m の鋼管杭を 70m の支持地盤まで打設し合計 1151 本の杭で航路の床板を支えているという。多摩川の流れを阻害しないように杭形式にしたという。



マリエン。川崎マリエンのホームページ参照。展望台まで高さ 51m



川まるくんの案内で川崎港をクイズ形式で学ぶ



川まるくん



スバル自動車の積み込みの様子を見る



日本食肉流通センター。ここでランチ。



この運河をリニア中央新幹線の残土で埋め立てるといふ。

高炉

東扇島コンテナターミナルと JFE スチール方面の眺め。

久しぶりの川崎港の見学会で新に学ぶこと知ることがとても多かったです。秋から冬にかけて空気の澄んでいて富士山が見られる時期に見学をしたいなと想いました。ご参加の皆さんありがとうございました。